お客様各位

株式会社セゾンテクノロジー
HULFT Squareテクニカルサポートセンター

HULFT Square監査ログのフォルダが参照できない場合について

拝啓

平素より、HULFT Square をご利用いただき、誠にありがとうございます。
監査ログの機能を利用されているお客様に運用上の考慮点があります。
下記内容をご確認いただき、適宜。ご対応いただけますようお願いいたします。

敬具

-記-

■内容

監査ログを出力する際に一つのディレクトリに対しログファイル数が 5000 件を超えると Web 画面上でタイムアウトが発生し、ディレクトリの内容およびログ自体が参照できません。

既知の問題にも記載がございますが、一つのフォルダに 5000 個前後のファイルがあると、参照できなくなる問題が、監査ログのフォルダにも発生いたします。

1 日で大量の処理(5000 件程度)を実行すると発生する可能性がありますので、ご注意願います。

■対象機能

HULFT Square の以下監査ログで発生する可能性があります。

- ・ スクリプト詳細 integrate-実行 ID-yyyyymmdd.log.gz
- ・ Transfer 詳細 transfer-inbound-実行 ID-yyyyymmdd.log.gz
transfer-outbound-実行 ID-yyyyymmdd.log.gz

■発生時の対応

ログ出力先が参照できなくなり必要なログファイルがある場合には、サポート契約窓口までお知らせください。

ログファイルを抽出し、別途ご提供させていただきます。

※HULFT Square が作成するログファイル以外についてはお取り扱い出来ません。

また、1つのフォルダに格納されるログファイルの数が 5000 件を超えないように回避する、スケジュールジョブの例を FAQ に記載しております。

FAQ を参考にしていただき、お客様側で予防を実施していただけますようお願いいたします。

[監査ログの出力フォルダにて参照エラーが発生](#)

■本件に関するお問い合わせ先

技術サポート契約先窓口までお問い合わせください。

以上

【改訂履歴】

2025年3月31日

初版作成